

優れた技術力で業界に旋風を巻き起こす中小企業、社会貢献に資する卓越した経営力を発揮する創業者、独自の思考を持つ起業家など、話題を集める企業は多い。この中から高い評価を受ける注目企業トップを訪ね、経営理念、成功の秘訣、事業の現状と将来像を探る。第1回は志の高い経営者を称える「Japan Venture Awards (JVA) 2017」(主催・中小機構)で経済産業大臣賞に輝いたノーベルファーマの塩村仁代表取締役社長に聞いた。

# クローズアップ -1- 話題企業

——大手企業での地位を捨ててまで、リス

クが伴う起業の道を選  
択しました。その理由  
を教えてください  
「入社して配属され  
たのは、新事業として  
立ち上がったばかりの  
医薬品部門。小規模で  
社員が少ないこともあ  
り、ここで医薬品事業  
のイロハから企画、開  
発、薬価交渉、販売ま  
で製造以外を幅広く携  
わり、最後は本社でグ

## ノーベルファーマ 塩村仁社長

# 患者の利益が判断基準

## シーズ探し最速で新薬上市

かせないことへのむな  
しさも感じました。需  
要が少なく採算面で不  
安視されて開発が遅れ  
ている希少疾患の治療  
薬をこの手で患者さん  
に届けたい、との思い  
が募り、出資者の力強  
い支援もあり創業を決  
意しました」

【企業概要】▽代表取締役社長 塩村仁氏▽本社 東京都中央区  
日本橋小舟町12-10 (☎03・5651・1160)▽設立 2000  
3 (平成15)年6月▽従業員数 254人▽事業内容 難病・希少  
疾病などに対する満たされない医療ニーズに向けた医薬品・医療機  
器の開発、製造、販売

れば一定の利潤は生  
み出せるはず。製造部  
門はアウトソーシング  
するので、設備などに  
関係は生  
医療品の指定を受けて  
います」  
——シーズを持たな  
めには繰り返し唱える  
ことが必要です。判断  
に迷ったら患者の利益  
を優先することが行動  
基準の原点。3カ月ご  
とに社員に対し会社の  
現状を説明した後、患  
者さんに話をしてもら  
い、ここで聞く話を糧  
に社会的価値の創造に  
向かいます。社内対応  
では、ワーク・ライフ  
バランスに気を配  
り、11日間の連続休暇  
制度を設け社員に取得  
義務を課しています」  
——今後の事業展開  
について

——患者数は少ない  
関わることには不要。  
が治療の必要性が高  
い疾患、いわゆるアン  
メット・メディカル・  
ニーズで事業を軌道に  
乗せることができました。  
その要因はどこに  
あったのですか

「医薬品製造は許認  
可が必要な事業で、エ  
ントリーも退出も容易  
な自由市場とは異なり  
ます。逆の見方をすれ  
ば市場参加者が限られ  
ている分、許認可がと  
れる市場は順調に売上高を伸  
ばしています。これま  
でに製造販売承認を取  
得し市場投入した医薬  
品は11品目で、このう  
ち7品目が希少疾病用  
に必要なのに顧みら  
れない医薬品・医療機  
器の提供を通して、社  
会に貢献することを使  
命としています。経営  
方針、行動基準も定め  
新薬は3年以内に9品  
目を上市します」

「経営方針に五大州  
に雄飛すると明記して  
おり、いよいよ今年か  
ら海外進出する計画で  
す。欧米、東アジア各  
国で認可取得に向けた  
取り組みを始めます。  
新薬は3年以内に9品  
目を上市します」



塩村仁氏 (しおむら・じん) 一橋大学  
経済卒。1977年4月三菱化成工業 (現三  
菱化学) 入社。三菱ウェルファーマ営業  
本部PLCM室長、三菱化学ヘルスケア  
企画室長を経て、2003年6月ノーベル  
ファーマ設立、代表取締役社長に就任。62  
歳。神戸市出身。